

放課後等デイサービス事業所における自己評価表(公表)

公表:令和 4年 3月 10日

事業所名 はぐぼん千早南

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	静と動の部屋を区切っていること。	スタッフ人数によってはどちらか1部屋に限られる為、1日の中でスタッフの配置が重要である	
	② 職員の配置数は適切であるか	4	2	0	シフト調整を毎回行い、人数を守って行っていること。	専門性のあるスタッフを配置してより専門的な支援ができるようにしたい	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	2		事業所が2階にある為、螺旋階段を登る必要がある。	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く社員が参画しているか	6	0	0	支援研修や個別支援会議・終礼を通して行っている。	グループフォームなどを活用してスタッフが好きなときに子どもたちの様子を書き込めるようにしたい。	
	⑤ 保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	0	保護者の方からいただいたアンケート結果をスタッフ全員と共有し、支援の内容や教室内での取り組みに活かしている。	ほとんど利用がない保護者に対してのアプローチが弱いので月2回ほどは連絡をとるようにする。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3	0	HPIに掲載している		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	1	初めて知った	内容の共有が必要	
適切な支援の提供	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	外部研修の他にも、事業所のスタッフによる研修などの機会を設けている		
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	アセスメントやサービス等利用計画を確認しながら作成している	内容の共有が必要	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4	0		リタリコの行動シートがあったので活用していきたい。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	職員全員で立案と実施をしている		
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	内容につながりはあるが全く同じ内容にならないようにアクティビティを考えている	内容の創意工夫が必要	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	0	子どもの様子は常時共有されている	各々の課題を全員が把握する	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	お子さまの課題や、保護者からのニーズを元に集団遊びを作成している		
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	朝礼で本日の事を確認し、昼礼では学校や自宅の送迎順や先日の子ども達の様子について全員で共有している。		
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	終礼時には、その日のスタッフ全員で子どもの様子、先生や保護者からお伝えされた事を共有し、ノートに残している。		
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2	0	終礼時に、子どもや先生、保護者から聞いた事をノートに記入し、次の支援で活かせる様になっている。	以前は、ケース記録などをこまめにとっていたが最近ほとんどしていないことが多い。	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0			
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	2	0			
	関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0		
		㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡の調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	予定表や時間割などは1人のスタッフで確認せず、抜け漏れを防ぐ為に複数のスタッフで確認を行っている。	
		㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	1		医療的ケアの子どもの利用がない。
		㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	2		
		㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	2		まだ障がい福祉サービスを利用する子どもがいない。
		㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	1		
		㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	3		
㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		2	2	2			
㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		6	0	0	送迎時に今日の様子や、最近の自宅での様子について共有をしている。		
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	3	1			
㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		4	2	0			
㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		6	0	0	相談されたときに傾聴して、質問に対して答えられないときは後で電話をとると伝えている。		

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	0		
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	0		
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	個人情報に関わる書類等は、シュレッダーに入れて個人情報漏洩に注意している。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	0		
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	0		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0		
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2	0		
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2	0		
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	4	2	0	アレルギー表を作成し、おやつ提供時には該当するものが無いかを確認している。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	0		